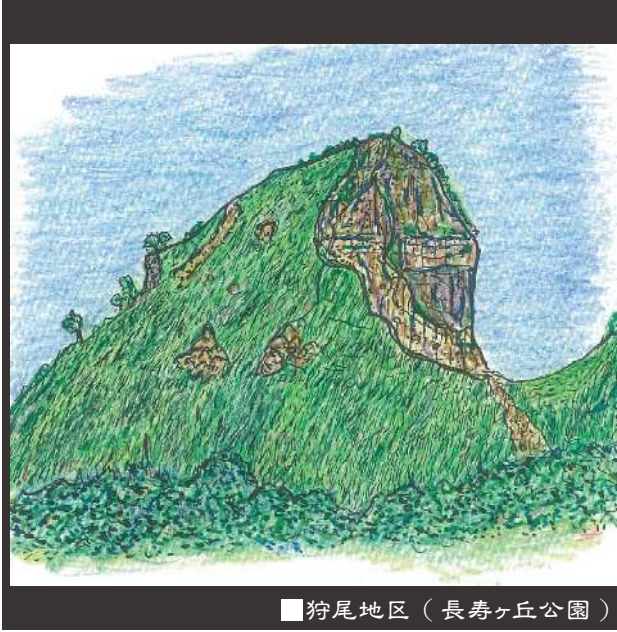


晴耕雨読 62

発行：株式会社 建設プロジェクトセンター
建設コンサルタント・地質調査 解析・測量全般・
・補償コンサルタント登録
〒869-1234
熊本県菊池郡大津町引水 215-1 (技術研究所)
本社：熊本市 / 八代支店 / 合志営業所
TEL：096-293-4400/FAX：096-293-4885
E-mail：kenpro@muc.biglobe.ne.jp

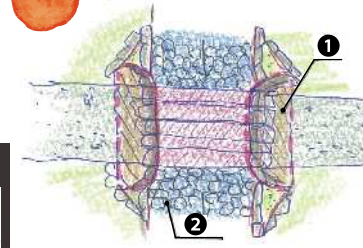
Vol.62 AUG 2021 seikoudoku

故郷の「心に残る風景」を見つける。
豊後街道の二重峠を下った狩尾地区。ここの「長寿ヶ丘公園」から見えるユニークな山が下図のスケッチです。右上部半分に不安定な露岩と緑の草原がキレイです。その下流では、砂防ダムが作られています。



■狩尾地区（長寿ヶ丘公園）

石橋跡の石造遺橋



左スケッチは、豊後街道に見られる石橋です。①半円状の形の石造橋台に桁石を架設。アーチ状の橋台は構造的にも強く、また②河床低下防止に敷石を敷設してあります。h/n



北向山の絶壁往還の話

文政 10 年 (1827) 頃、八代の干拓事業が終わり、石工達の次の仕事場が、北向き山に年貢納めの道を作る新しい仕事でした。急崖斜面に道を作るため、危険が伴います。地元から集めた「強気の石工集団」が左写真の石垣を作ったそうです。この道は、昭和 30 年代までは、大津と南阿蘇間で利用されたそうです。h/n



夏を彩る植物は、色鮮やかで見ていると元気になります。t/b

技

「技術伝承」

我が国が直面する問題の中に少子高齢化。出生率の低下等人口減少が挙げられる。頻発する自然災害の増加に対し、国土の安全安心を確保する社会インフラの必要性を強く感じています。このような状況の中【技術をどう伝え、どう向き合い、どう取組み、技術をどう受け継ぐのか】ベテランと若手双方の努力が必要ですね。

身近な暮らしへの思い (～夏を楽しむ編～)

Familiar Life

山 Girl の夏



2020TOKYO オリパラ

無観客で行われたオリンピック。大会を生で見ることは出来なかったが、メダルを期待される中で結果を出すことの苦労や競技以外の全てを犠牲にして、その瞬間に最高のパフォーマンスをするからこそ感動が生まれる。今回は 4 つの新競技が導入されたことで、若い世代が活躍する瞬間を見ることができた。



癒しの苔



緑には心身をリフレッシュさせる効果があります。苔は地味ではありますが、そこにあるだけで空間に潤いをもたらしてくれる存在です。t/b



天然砂防ダムここにあり！

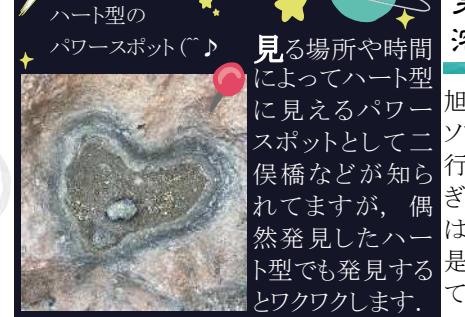
人工的にできた砂防ダムは数知れず見てきたし、関与もしてきた。その機能についても承知している。左写真の天然の砂防ダムは、中々ベテランでも見ることが出来ません。五家荘の二本杉峠近く溪流で見れます。h/n

農園長 1 日の始まりは…



毎朝、畑に水を撒くことから農園長の仕事が始まります。今年は何の野菜も豊作で笑いがとまりません。緑色のナス（翡翠ナス）も上品な味わいで美味しかったです。次は【からいも】の収穫が楽しみです。沢山笑って、美味しいものを食べて免疫力 UPUP！

ハート型の石



笑ってください 溶けてしまいました

旭志にある【芸術ソフト】ソフトクリーム専門店に行っただけですが、暑さで、写真を撮る時には既に崩壊してしまいました。是非、食べに行ってみて下さい。o/i



伝

身近な環境への思い (食べる・歩く・楽しむ)

Human Architectur

遊び心のおもてなし



■阿蘇市一の宮町の石

盆休みに豊後街道の施設を訪れました。文化財としては「遊び心のおもてなし」を感じた場所（二重峠石畳）がありましたのでご紹介します。日本の文化財保護は、基本的に本物に価値が置かれアプローチエリアも含め整然とした整備ものが多いですが、ここの芝土手にはクマモン・ミッキー・ミニーがいました。観光地としての気持ちのいい美観管理は流石で、子供の目線にも配慮された「歓迎の温もり」を感じました。…いいね！a/t

天草の伝統農法



過酷な環境の中だから

道路側溝の隙間から綺麗な白い花を咲かせるその姿は現在深刻なコロナ禍の中、「強くたくましく生きる」と私へ伝えているように感じました。道路下の過酷な環境と思いましたが…アスファルト舗装下は意外と恵まれた環境みたいです。夏の乾燥が植物には大きなダメージを与えるため、舗装下は濡れた状態を維持しやすく水分があまり蒸発しない様です。一般的に植物は土が乾燥すると根が乾いて枯れてしましますが、舗装はそれを防いでくれて、冬は葉っぱの温度を保ち光合成を促してくれるようです。私達も現状のコロナに負けずに強くたくましく頑張りたいですね。t/m



術

タイサンボク ステンレス泰山木の活用



(マゲノリアの原料)

ステンレスで泰山木を作ってみました。花びらは 100 円ショップで見つけた落し蓋 7 個、めしべのコップは温度を吸収しやすい黒に着色。強い日差しのおきに外に出しておくとお湯が沸きます。これでコーヒーを入れて一仕事、お変わりの時に方向を微調整します。以前作ったのはビールのロング缶を展開したパラボラアンテナ風、今回は見た目のいいものにしました。暑い日が楽しみです。m/t

昭和 35 年代の石造砂防ダムから学ぶこと



ドローンを活用した近接確認と工事用搬入路検討のための広域空撮を行いました。その結果、前回点検で確認した越流部の損傷だけではなく、前庭保護工の洗掘が確認されたため、下流域保全対象の有無、今後の費用対効果を確認した上で対策工の検討を行っています。その際に洗掘・摩耗を受けないための対策工法や材料選定を吟味中です。また、工事用道路ルートについては、施工をイメージしたルート選定が必須となるため、ベテラン技術者との現地確認により最適ルートの検討を行っています。まだまだ経験が少ない若手技術者ですが、経験豊富なベテラン技術者の技術力を学び、微力ながら社会貢献をしていきたいです。k/n

■後記 世界的な規模で感染拡大が収まらない新型コロナウイルス。熊本県も感染者数が過去最多を更新する日が続いています。現状ではワクチン接種が感染を予防し、重症化リスクを下げると言われています。人類が克服した歴史を振り返り、必ずコロナを克服する！その気持ちで危機を乗り越えましょう。

編集：馬場

承

身近な土木文化への思い (暮らしを支えるインフラ)

Civil Engineering

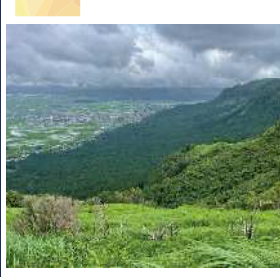
ワイワイ会議の良いところ



意見聞いた。土木業界や個人の課題について皆さんの着飾ってない素直な意見や自由な意見を聞くことができ面白かった。論文においてこういった堅苦しくない意見というのはあまり見たことがなく、珍しいと思うので有効活用していきたいと思う。y/y

私が今取り組んでいるものとして、11 月に開催される技術論文発表会に向けた論文作成がある。その際に 1 度社員の皆様に集まっていたいただき、ブレインストーミング方式でたくさんの

夏の地質調査



我にかえります。熊本地震や豪雨等の爪痕が多く残る姿を目にすると気持ちが引き締まります。k/t

雨水を処理します



下水道の役割に浸水対策というものがあり、道路や地面に降った雨水を左写真のような道路側溝から雨水管を通して河川や海に排水しています。こうして降雨時に町が雨水で溢れるのを防ぎ、住民の生命や財産、都市機能が守られています。近年多発する集中豪雨は雨水排除能力を上回ることもあり、浸水被害の軽減策の 1 つとして、7 月に供用開始した八代市の地下調整池が注目されます。k/s

電柱にも顔がある



インフラ設備には維持管理のために銘板が取り付けられ、よく目にするものは橋の銘板です。道路沿いの電柱や照明灯にも銘板が取り付けられています。管理者に銘板の番号を連絡すると、たちどころに位置やその設備内容などを回答してくれます。すごく便利な設備の顔です。n/s